

第190回「防災塾・だるま」

人的ネットワークによる防災まちづくりを提案



防災まちづくり談義の会

～ 海洋大気の相互作用が招く気候変動 ～

日時：2023年1月20日（金） 15時～16時15分

会場：桜木町 ぴおシティ6階 【さくらリビング】 第1研修室

参加：Zoom 参加併用 ハイブリット形式

講師：米山 邦夫 氏

海洋研究開発機構地球環境部門大気海洋相互研究センター
大気海洋相互作用研究センター長



地球環境部門
大気海洋相互研究センター

【講演趣旨】

台風や線状降水帯に伴う豪雨による被害が深刻化している。これらの現象の発生や振る舞いは、熱帯海上に原因を探る事ができる。その熱帯海上でどのような事が起きているのかを、地球温暖化の影響とともに解説する。



講師 <プロフィール>

2022年 海洋研究開発機構地球環境部門・大気海洋相互作用研究センター長

1990年 九州大学院理学修士卒
海洋研究開発機構（元海洋科学技術センター）途中～科学技術庁・米
国大気研究所センター

2003年 名古屋大学博士号（理学）
取得 2009年 ～神戸大学客員教授
2016年

堀内賞受賞 日本気象学会

講演依頼の経緯

異常気象の原因の一つとして考えられるのが、海水温度の上昇による大気中の水蒸気量の増加であり、これが台風の巨大化や異常な降雨、海洋生物のダメージ等をもたらし、私たちの生活を脅かしている。今後もこのトレンドが続くならば「今まで経験したことのない異常気象の頻発にどう向き合い、乗り越えて行ったらよいか」を考えなくてはならない。今回の講演からそのヒントを得たい。

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1 定例会 | 13:30～14:45 |
| 2 「防災まちづくり談義の会」 | 15:00～16:15 |
| 3 防災サロン | 16:15～16:45 |
- （本日の感想・考察と次回サロン打合せ）



主催 「防災塾・だるま」 HP <http://darumajin.sakura.ne.jp>

対象 本会会員・一般 受講料無料

参加方法 会員 現地または Zoom 参加（会員 ML で設定を配信）

会員以外は下記のリンクから、会場参加・リモートの選択をし、参加申し込みをしてください。折り返し Zoom 設定の案内をお送りします。

申し込みフォーム <https://forms.gle/Mvqan8hFkGQ5NcPf7>

会場アクセス



ぴおシティ
【さくらリビング】
QR コード

次回：第191回「防災まちづくり談義の会」（通常総会後の基調講演）講師・演題未定

2023年5月26日（金）15:00～16:30

（通常総会後の基調講演）講師・演題未定